

ACTION

アクション

REAR VIEW

リアビュー



●写真はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。



# RX-0 UNICORN GUNDAM (DESTROY MODE) FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-0  
TOTAL HEIGHT : 21.7m  
WEIGHT : 23.7t  
TOTAL WEIGHT : UNKNOWN  
GENERATOR OUTPUT : UNKNOWN  
MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY  
ARMAMENTS :  
60mm VULCAN GUN  
BEAM MAGNUM  
BEAM SABER  
BEAM TONFA  
HYPER BAZOOKA  
SHIELD



DETAIL

サイコフレーム



ディテール

頭部可動

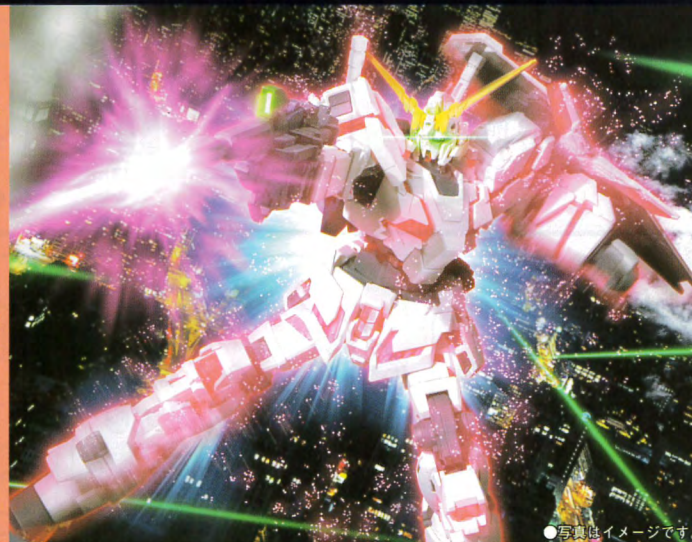
肩部可動

股関節可動

膝可動

## RX-0 ユニコーンガンダム (デストロイモード)

ユニコーンガンダムは、『機動戦士ガンダムUC』に登場する試作MSである。U.C.0096年。地球連邦政府の根幹を揺るがす謎を秘めた「ラプラスの箱」と、それを巡るネオ・ジオン残党の「袖付き」とビスト財団の交渉は、連邦軍の介入によって、その交渉場である工業コロニー（インダストリアル7）を巻き込む争乱へと発展していった。その混乱のさなか、運命的な偶然からユニコーンガンダムのパイロットとなったバナージ・リンクスは、メガラニカ港区に侵入して来たマリーダ・クルスが駆るクシャトリヤとの交戦を余儀なくされる。無意識のうちにクシャトリヤを組み伏せたバナージだったが、ファンネルで隔壁を破壊したクシャトリヤもともに宇宙空間へ飛び出してしまふ。一本角のMSを振り払い、クシャトリヤの体勢を立て直したマリーダは、対峙する無表情なMSの撃破をファンネルたちに命じる。その殺気を感じた意識の奥で何か弾け、バナージの眼前に閃光が走った。次の瞬間、コックピットが光を放ち始め、ディスプレイに〈NT-D〉の文字が一瞬だけ浮かび上がる。と、バナージはシートに拘束され、ユニコーンガンダムはその姿を変えはじめた。各部の装甲がスライドし、その間隙からは赤い燐光のようなゆらめきが立ち上り、特徴的な額の本角が左右に割れ、Vの字に展開したその頭部は、まさしく〈ガンダム〉そのものであった!! もはや変形ではなく、目の前で変身してしまったMSが全身から赤い光を放っていることを確認したマリーダは、クシャトリヤのコックピットもまた、共鳴する様に淡い燐光を発している事に気付く。「あいつ、全身がサイコフレームでできているのか……!?!」ファンネルの一斉射を潜り抜け、ビーム・サーベルを抜き放ったユニコーンガンダムがクシャトリヤに迫る。まるでファンネルの軌道を先読みしているかのような〈ガンダム〉の挙動にマリーダは戦慄する!!

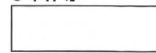


●写真はイメージです。

## COLOR GUIDE

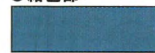
※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご確認ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●本体等:

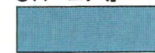


ホワイト (100%)

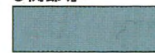
●紺色部:

インディブルー (60%)  
+レッド (35%)  
+グレー (5%)

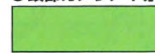
●パーニア等:

ブルーグレー (80%)  
+ホワイト (20%)

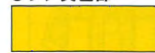
●関節等:

ネービーブルー (50%)  
+グレー (50%)  
+パープル (少量)

●頭部カメラアイ等:

ホワイト (50%)  
+イエローグリーン (黄緑)  
(50%)

●ツノ黄色部:

ホワイト (70%)  
+オレンジイエロー (30%)  
+オレンジ (少量)

1/144 SCALE

HG  
UNIVERSALCENTURY

機動戦士  
ガンダムUC  
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

BANDAI 2009 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

0161011

BAN  
DAI



# 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

# 注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

# 《組み立てる時の注意》

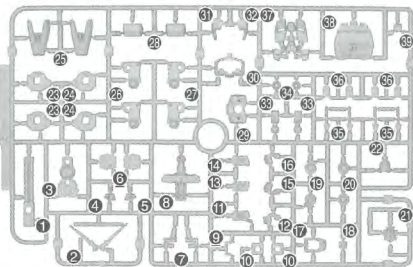
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

接着をするところ	シールの番号	デカールの番号	反対側に取付けるパーツ	両側に同じパーツを取付ける	向きに注意して取付ける	ピンの締めすぎに注意
切り取る時	部品を数値の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを選んで取付ける	反対側も同じように動かします

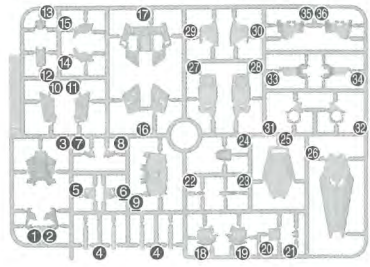
# パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

## Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

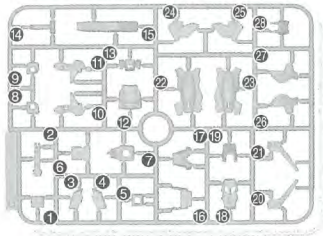


## Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



## Cパーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)

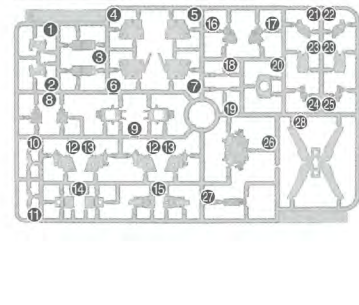


## Dパーツ

(スチロール樹脂: PS)

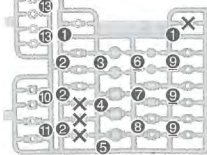


## Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



## ＜PC-132AC＞

(ポリエチレン: PE)



●シール……………1

### 1

### 2

### 3

### 4

### 5

### 6

### 7

### 8

### 9

### 10



**11** **×2**  
2個作る  
C5  
PC10

**12** **×2**  
2個作る  
A20  
PC18  
A19

**13**  
8の向きをかえたもの  
11  
10  
A10  
C1  
A14  
A16

**14**  
8  
11  
10  
A10  
A18  
C1  
A15

**15**  
7でつくった頭部  
5でつくったボディ  
13でつくった右腕  
14でつくった左腕

**16** **×2**  
2個作る  
PC4  
E9  
A28  
A25  
D7  
C16  
C24  
C19  
C25

**17** **×2**  
2個作る  
A23-A24  
PC2  
A26  
A27  
PC18

**18** **×2**  
2個作る  
A36  
C22  
A36  
C23  
A33  
PC8

**19** **×2**  
2個作る  
A36  
C23  
A33  
PC8

**20** **×2**  
2個作る  
A33  
PC8

**21**  
17  
18  
19  
E4  
E6  
20  
C27  
C26

**22**  
C28  
21  
E3  
A35  
B34  
C14

**23**  
〈横から見た図〉  
B36  
D8  
C17  
E10  
E1

**24**  
B27  
E10  
PC3  
E1

**25**  
24  
B32  
B29  
PC9

**26**  
E6  
20  
E7  
C27  
C26  
17  
18  
19

**27**  
26の向きをかえたもの  
C15  
E8  
D1  
C28  
A35  
E3  
C14  
B33  
D8  
C17

**28**  
27  
C14  
B33  
B35  
D8  
C17

**29**  
〈横から見た図〉  
B28  
E10  
PC3  
E2  
B31  
B30  
PC9

**30**  
29  
28  
16

**31**  
A8  
PC9  
PC2  
E24  
A34  
E25  
A34  
B17  
A4  
A5

**32**  
31  
B10  
B11  
E27  
B18  
B12  
B14  
E21  
B16  
B15  
E22

**23**  
〈横から見た図〉  
B36  
D8  
C17  
E10  
E1

**24**  
B27  
E10  
PC3  
E1

**25**  
24  
B32  
B29  
PC9

**26**  
E6  
20  
E7  
C27  
C26  
17  
18  
19

**27**  
26の向きをかえたもの  
C15  
E8  
D1  
C28  
A35  
E3  
C14  
B33  
D8  
C17

**28**  
27  
C14  
B33  
B35  
D8  
C17

**29**  
〈横から見た図〉  
B28  
E10  
PC3  
E2  
B31  
B30  
PC9

**30**  
29  
28  
16

**31**  
A8  
PC9  
PC2  
E24  
A34  
E25  
A34  
B17  
A4  
A5

**32**  
31  
B10  
B11  
E27  
B18  
B12  
B14  
E21  
B16  
B15  
E22



**RX-O UNICORN GUNDAM [DESTROY MODE]**

ユニコーンガンダム(デストロイモード)は、第二次ネオ・ジオン戦争(シャアの反乱)終結後、地球連邦軍の委託を受けたAE(アナハイム・エレクトロニクス)社が極秘裏に開発していたフル・サイコフレーム装備の試作MS、ユニコーンガンダムのもうひとつの姿である。このデストロイモードは、ユニコーンガンダムがNT-Dと呼ばれるシステムを起動した際の形態であり、ユニコーンガンダムの真の姿であると言える。「シャアの反乱」において、サイコフレームは、コックピットの周辺などの構造材として機体の一部に使用されていただけであった。しかし、AEはその後も研究を継続し、遂には当時のMSの基礎構造であるムーバブル・フレーム一式をサイコフレームによって構成する事を可能とした。そのフル・サイコフレーム装備の機体として完成したのがユニコーンガンダムである。ユニコーンガンダムは、ある条件の下でデストロイ

モードへと変身する。まず、内部フレームが拡張され、全身の体形が変貌を始める。これに合わせ、装甲は縦目から分離してスライド開放されサイコフレームが露出する。NT-D発動時には、機体性能、特に機動性が飛躍的に向上するほか、圧倒的なレスポンスも発揮され、一説には「瞬間移動さながらの機動性は強化人間でさえ、その気配すら追いつけない」とまで言われている。さらにその際、全身のサイコフレームはほぼ例外なく発光現象を伴っているという。このシステムは、パイロットが意図的に発動させる事は不可能であり、特定の条件を満たすことでのみ自動的に発動する。ただし、その条件は機密事項とされており、詳細は不明のままである。極めて特殊な事情を持った本機の開発プロジェクトは、各セクションにおいて高レベルの情報統制がなされており、たとえ開発に参画したメンバーであっても、プロジェクトの枠外で同等の機体を造り上げる事はまず不可能である。なお、開発途上で試作された別機体や、仕様変更された同型機の存在も非公式にはあるが確認されている。

**ビーム・サーベル/ビーム・トンファー**

バックパックと腕部に計4基装備している。同じユニットだが、腕部のは装着したままビームを発振できる。さらにホルダー基部が回転し、古武術の武器「トンファー」に似た使い方が可能となる。



**ビーム・マグナム**

通常のビーム・ライフルの数倍の威力を持つ専用武装。MAクラスの機体でも一撃で撃破する。標準的な容量のEバックを使い切るため、専用の連結タイプのEバックを使用する。

**SPEC**

型式番号: RX-O  
全高: 21.7m  
本体重量: 23.7t  
全備重量: 不明  
ジェネレーター出力: 不明  
装甲材質: ガンドリウム合金  
武装:  
60mmバルカン砲  
ビーム・マグナム  
ビーム・サーベル  
ビーム・トンファー  
ハイパー・バズーカ  
シールド

**シールド**

フィールドジェネレーターを内蔵する専用の防御装備。NT-D発動時には全体が上下にスライドし、ジェネレーターユニットを中心としてサイコフレームがX状に展開して防御能力を向上させる。

**サイコフレーム**

サイコミュの機能を持つ微小なコンピューターチップが金属粒子のレベルで鑄込んである構造材。ユニコーンガンダムは、これを全身の骨格として採用している。

**UNICORN MODE**



**HGUC No.101 ユニコーンガンダム (ユニコーンモード) (別売り)**  
ユニコーンモード  
ユニコーンガンダムの通常稼働状態。全身純白に輝く機体に頭部の一本角が特徴。その機体には人類の未来を揺るがすという、ある秘密が隠されている…。  
●HGUCユニコーンガンダム(ユニコーンモード)(別売り)は入っていません。



**機動戦士ガンダムUC**  
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

U.C.(Universal Century:宇宙世紀)0001—。宇宙移民の開始が宣言され、新たな時代が始まるようになっていた。そんな折、改暦セレモニーが行われていた地球連邦政府首相官邸、宇宙ステーション(ラプラス)が爆破テロにより粉々に砕け散る。貧困からテロに加わった青年サイアムは、(ラプラス)の爆発に巻き込まれ、残骸の中である物を発見する。それは後に「ラプラスの箱」と呼ばれることになる禁忌の箱だった。

「ラプラスの箱」を開けてはならない。それが何であるのか、知る者はほとんどいない。「箱」の秘密は、サイアムの元で眠り続けた—。

U.C.0096—。ラグランジュ・ポイント1に浮かぶ、建設中の工業コロニー(インダストリアル7)。父を知らずに育った少年パナージ・リンクスと、(インダストリアル7)行きに密航した謎の少女が出会い、そして、稼働試験を繰り返す白いモビルスーツ「ユニコーン」と様々な思惑が絡み出したとき、歴史の針が動き出した。「ラプラスの箱」をめぐる争いに巻き込まれることを、パナージはまだ知らない。

「ラプラスの箱」とは何か—。「箱」の抱く秘密とは何か—。今、宇宙世紀 百年の呪いが解かれようとしていた。



**33** つく 32 で作った腰部 (後に組む) D6 (向きに注意) つく 25 で作った右脚 つく 30 で作った左脚

**34** E20 (向きに注意) A29 (向きに注意) 15 x2 (2個作る) C18 ※平らな面 A6 E23 ※バンダイプラモデル アクションベース2 (別売り)差し込み用(丸型)BA4-A@

**35** D14 (シール) D10 D16 D12 D9 D11 ※形状に合わせて取り付けます。

**36** B25 (向きに注意) A3 ※平らな面 E28 (向きに注意) PC1 A1 C21 C20 C21 C21

**37** ※手首は外しておきます。 A11 B20 35 で作った ビーム・マグナム A12 (選んで取り付ける)

**38** A9 36 で作った シールド (選んで取り付ける) A18 (選んで取り付ける)

●写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。